



平成28年5月16日

各 位

株式会社ミマキエンジニアリング
代表取締役社長 池田和明
(コード番号：6638 東証第一部)
問い合わせ先 管理本部長 三宅 洋
電話：0268-64-2281 (代表)

インド合弁会社における合同出資者との和解成立（合弁解消）に関するお知らせ

当社は、平成25年7月10日付「インドにおける合弁会社の解散及び清算の手続き開始ならびに当該合弁会社に代わる販売子会社設立準備に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、MIMAKI KANPHOR INDIA PRIVATE LIMITED（以下、ミマキ・カンファー）のインド側合同出資者とミマキ・カンファーの解散及び清算を巡って係争（仲裁、民事訴訟、刑事訴訟）を続けておりました。

今般、当社とインド側合同出資者は和解契約を締結のうえ、当社が保有するミマキ・カンファーの株式を全てインド側合同出資者に売却し、合弁解消することで同意しましたので、お知らせいたします。

なお、今後のインドにおける販売活動は、当社の100%子会社のMIMAKI INDIA PRIVATE LIMITEDが推進してまいります。

記

1. 係争の経緯

ミマキ・カンファーは、当社グループ製品の販売を目的として、当社の出資比率51%、インド側合同出資者3名の出資比率49%として平成21年9月に設立いたしました。その後、インド側合同出資者との経営方針の違いにより、当社は平成25年7月10日開催の取締役会において「ミマキ・カンファーの解散及び清算」を決議いたしました。しかしながら、インド側合同出資者から同社の解散及び清算について合意を得られなかったため、当社はデリー高等裁判所に仲裁を申し入れたものであります。

2. 和解契約

(1) 締結日 平成28年5月14日

(2) 和解契約の主な内容

- ① 当社が保有するミマキ・カンファーの株式（51%相当）をインド側合同出資者が全て買い取り、合弁を解消する（買い取り後のミマキ・カンファーをカンファー社と言う）。
- ② 当社とインド側合同出資者は、本件仲裁と本件に関連する民事訴訟、刑事訴訟を取り下げる。
- ③ カンファー社は、今後、ミマキブランドを使用しない。
- ④ カンファー社は、今後、ミマキ製品の取り扱いを行わない

3. 業績に与える影響

本件が連結業績に与える影響は軽微であります。

以上